

## 令和元年度補正予算と令和2年度予算の政府原案が決定



自民党農林関係合同会議で発言

財務省へ予算確保の  
要請活動

令和元年度補正予算と令和2年度予算の政府原案が閣議決定されました。農林水産関係の補正予算は総額5,849億円で、令和2年度の農林水産関係予算は総額23,109億円(対前年度比1億円増)となりました。この他に国土強靱化に向けた「臨時・特別の措置」として1,008億円措置されました。懸案の土地改良予算は、令和2年度に執行可能な予算として、補正予算と当初予算を合わせ6,515億円(本年度比64億円増)確保することができました。厳しい財政事情の中で増額できたのは、偏に現場からの強い要請と関係の皆さんの熱意の賜物と感謝申し上げます。今後は、予算案の早期成立に向け全力投球で取り組んでまいります。

※農林水産関係の予算関係については、以下のアドレスから参照願います(農水省ホームページ)。  
予算関係 <https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/yosan/191220.html>

### 「農林水産物及び食品の輸出の促進に関する法律」及び「肥料取締法の一部を改正する法律」が成立

「農林水産物及び食品の輸出の促進に関する法律」:我が国で生産された農林水産物及び食品の輸出の促進を図るため「農林水産物・食品輸出本部」の設置、基本方針及び実行計画の策定、輸出証明書の発行等、輸出事業計画の認定などを内容とするもの。

「肥料取締法の一部を改正する法律案」:肥料の品質の確保及び肥料生産等に関する規制の合理化、肥料の公定規格に使用される原料についての規格、届出により普通肥料と特殊肥料を配合した肥料の生産を可能とすることなどを内容とするもの(法律名は「肥料の品質の確保等に関する法律」)。

※法案の概要等については、以下のアドレスから参照願います(農水省ホームページ)。

- ・農林水産物及び食品の輸出の促進に関する法律案
- ・肥料取締法の一部を改正する法律案 <http://www.maff.go.jp/j/law/bill/200/index.html>

### 現場の実態や声を大事にしながら取り組めます

今後もあらゆる機会をとらえ、全国各地の現場の声を背景に、「強い農林水産業」と「美しく活力ある農山漁村」を創るため、あくまでも現場主義、地域主義を基本として、国政の中で積極的に活動して参ります。

参議院議員 **進藤かねひこ**



# 毎日元気に活動しています。

各種会議・集会等に参加し、積極的に活動を実施しています。



自民党カフェスタ「突撃!隣の議員会館」に出演



予算確保に向けた農業農村整備の集いで挨拶



自民党農林関係合同会議に出席



参議院総務委員会で大臣政務官として答弁



全国土地改良大会岐阜大会で挨拶

## 各地で皆さんと意見交換

国政報告会の開催や全国各地での各種総会等への参加を通じて、多くの皆さんの声や現場の状況をお聞かせ頂いております。



二階幹事長とジビエ利用の会で挨拶、意見交換



宮城県大崎市の被災地現場を調査



新潟市で国政報告会を開催



宮崎県の土地改良関係者へ国政報告



山口県の農業農村振興関係者との意見交換

皆様からたくさんの質問や激励をいただいています。代表的なキャッチボールをご紹介します。



令和元年度補正予算と令和2年度当初予算の政府原案が決定されましたが、土地改良予算のポイントを教えてください。(全国)



令和元年度補正予算案ではTPP等対策と防災・減災対策として1,542億円が計上され、令和2年度当初予算案は「スマート農業の実現と強い農業のための基盤づくり」や「担い手への農地集積・集約化等による構造改革の推進」等のため4,433億円(対前年比100.3%)となりました。加えて当初予算で「臨時・特別の措置」(防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策)として540億円が計上されています。補正と当初を合わせた令和2年度の執行可能予算は6,515億円であり、令和元年度よりも64億円の増額となりました。各地から要請のある事業が一刻も早く実施され事業効果が確保できるよう、早期の予算成立に努力してまいります。



毎年、強烈な台風や集中豪雨により、山崩れ、風倒木被害などの災害が多発しています。山を手入れすることが一番大事だと思いますが、予算はどうなっているのでしょうか?(千葉・中国地方)



林野庁では、荒れた森林の整備、風倒木対策、山崩れを防ぐ治山ダムの設置などを全国各地で実施中です。令和元年度補正予算案と令和2年度当初予算案では、これらへの対策とともに林業の成長産業化と林業イノベーションの推進するため、昨年に引き続き林野公共関係予算で目標としている2,600億円を超える水準を確保できました。また、念願の森林環境譲与税の配分も令和元年度に開始され、令和2年度には更に拡充(配分額が200億円から400億円に倍増等)されます。「山は日本の命綱」です。皆さんの安全・安心な暮らしが確保できるよう、全力で頑張ります。



水産関係の令和元年度補正予算案と令和2年度当初予算案が決定されましたが、その内容やポイントはどのようなものでしょうか。



水産関係の令和元年度補正予算案と令和2年度当初予算案は、水産改革の実行による適切な資源管理と水産業の成長産業化のために必要な総額3005億円が確保されました。昨年に続き3000億円を超える規模となり、漁業経営安定対策(積立プラス等)、水産業競争力強化のための漁船、機器等導入(漁船リース等)、水産物の輸出力強化対策、水産基盤整備事業、外国漁船対策等に重点化されています。これら予算を最大限に活用し、浜の活性化に向けて取り組むこととしています。「海は日本の命綱」です。水産日本復活に向けて全力で取り組んで参ります。

皆様のご意見やご感想をお聞かせください。お待ちしております。



参議院議員 進藤金日子事務所

〒100-8962 東京都千代田区永田町2-1-1 参議院議員会館719号室

電話：03-6550-0719 FAX：03-6551-0719

毎日の活動については、進藤金日子オフィシャルサイトをご覧ください。

<https://www.shindo-kanehiko.com>